

平成29年度 長野県南信地区ハンドセラピィ勉強会特別研修会

## ハンドセラピィの展開 ～骨・腱・神経損傷から複合組織損傷まで～

平成29年10月14日(土) 9:40～17:30

(受付時間:9:20～9:40)

会場 飯田市立病院 南棟3階講義室

参加費 5,500円 (昼食代、資料代込み)

\* お昼はお弁当を用意いたします。

講師 大山 峰生 先生 (認定ハンドセラピスト 作業療法士)

新潟医療福祉大学 作業療法学科 主任教授

日本ハンドセラピィ学会 理事長

田崎 和幸 先生 (認定ハンドセラピスト 作業療法士)

愛野記念病院 手外科センター 副センター長

日本ハンドセラピィ学会 理事

武藤 光弘 先生 (認定ハンドセラピスト 作業療法士)

三仁会 あさひ病院 リハビリテーション科 主任

定員 60名前後 (先着)

## スケジュール

9:20 ~ 9:40	受付	
9:40 ~ 9:45	開会式	
9:50 ~ 10:50	「骨折のハンドセラピー」	担当：古田裕之（飯田市立病院）
10:50 ~ 11:00	休憩	
11:00 ~ 12:30	「腱損傷のハンドセラピー」	講師：田崎和幸先生（愛野記念病院）
12:30 ~ 13:40	お昼の準備と酒井医療プレゼンテーション	
12:40 ~ 13:30	お昼休憩	
13:30 ~ 14:30	「神経損傷のハンドセラピー」	講師：武藤光弘先生（あさひ病院）
14:30 ~ 14:40	休憩	
14:40 ~ 16:55	「ハンドセラピーの展開 ～複合組織損傷を中心に～」	講師：大山峰生先生（新潟医療福祉大学）
16:55 ~ 17:10	質疑応答・閉会式	

\*大山先生の講義は長時間となるため、途中休息を設けます。休息を含めての時間となっております。

useful hand を目指す時、防げる拘縮は予測に基づき最大限予防し、防げない拘縮に対しては損傷組織の修復を阻害しないように改善を図ることが重要なポイントとなります。ハンドセラピストは適切な臨床判断に基づき、理論的な知識と技術的スキルが求められます。評価・予測をもとにハンドセラピープログラムの組み立てる思考過程を学ぶ機会となる研修会を企画いたしました。骨・腱・神経損傷におけるハンドセラピーの講義の後に複合組織損傷を中心にハンドセラピーの展開方法を学ぶ流れの研修会となっております。興味のある方はご参加ください。

## 昼食について

昼食は飯田市立病院のカフェ・レストランのお弁当を用意いたします。食べ物アレルギーなどがある方で、個人で用意したい方はご連絡を下さい。お昼の準備中に酒井医療のプレゼンテーションがあります。

## 懇親会のお知らせ

研修会終了後 19:00 頃より、講師の先生をお招きしての懇親会を予定しております。会費は 5,000 円です。会場は飯田市の飯田駅周辺を予定しております。

## お願い

- 状況によっては開始時刻、終了時刻が前後することもございます。あらかじめご了承下さい。
- ビデオ・写真等での撮影や、IC レコーダー等での録音はご遠慮下さい。
- 各自持参した物で発生するゴミに関しては各自でお持ち帰り下さい。
- 日本作業療法士協会協会員の方には基礎研修ポイントの証明書（1 ポイント）を発行致します。証明書の再発行は出来ませんので、紛失されないようご注意ください。
- 研修会終了後、会場の片付けのご協力を頂ける方はご協力の程よろしくお願いいたします。

## 申し込み方法

申し込みはメールとなります。①職種・氏名、②所属、③所属連絡先（電話番号・メールアドレス）、④日本作業療法士協会会員番号、⑤懇親会参加の有無を明記して、下記まで申し込み下さい。申し込み後 10 日以内にメールにて参加の可否の連絡をいたします。返信の無い場合は下記連絡先まで FAX にてお問い合わせ下さい。

申し込み締め切り 平成 29 年 9 月 11 日（月）

## 申し込み・講習会に関するお問い合わせ先

飯田市立病院 リハビリテーション科 作業療法士 古田裕之  
メール nanshin.hand@gmail.com FAX (0265) 21-1266

主催：長野県南信地区ハンドセラピィ勉強会(SIG)

代表：飯田市立病院 リハビリテーション科 作業療法士 古田裕之  
TEL (0265) 21-1255 メール：[h-furuta@imh.jp](mailto:h-furuta@imh.jp)